

「一端を担い、コンサルタンとした」のだ。インフラはより道路の事が重要で、計の際には維を生かし、長岡耐久の橋を「しています」。

福岡大学工 42歳。
(川村淳)

有害物を含有する塗料の問題点に子で指摘した。十後に現場で鉛対策設備、循環機、実際のブ列と表面粗さ測理調整の品質管理を学んだ。

大旺新洋・自の今井康史氏工事では発注者である、鉛等有害産廃物の大幅削減を採用品質の安全に留意できる限りの低減を図りた。

山田翔平理事「あたりの産プラスト工法（上）」。金属系研削材環式プラスト（1キ）50



吸音材の挟み込み準備

分の1(800%)に低減できる、環境負荷低減のほかに経済性に優れる点を説明。続いて安全衛生法便覧に記載されている解釈・基発第四四二号「1で鉛塗料のかき落とし業務において、サンドブラスト工法の活用が認められている点を解説した。鉛、PCBなどを含有した塗膜カスが特別管理産業廃棄物として処理費が増大する点を指摘後、「ゴミを減らせば世界が」といっている。

伸縮騒音 15〜25dB低減

中井「Q音材」好調

中井商工は伸縮装置上を車両が通行する際に出る騒音を、15〜25dB下げた個所などすでに3件の施工を終え、好調だ。

一般的なウレタンフォームより密度が高い特殊なスポンジ材を、350〜500mmまでの伸縮遊間に挟み込み、ずれ落ちないようにしている。スポンジ下面に支持金具を取り付けて押さえる構造。点検を考慮し、スポンジは手で圧を加えて挟む仕組みを開発中だ。

現状では支持金具を止めるアンカーの施工で350mm以上の遊間が要るが、小遊間にも対応できる仕組みを開発中だ。

ローバル 全国で講習会

今年から 販売店と特性確認



ローバルは今年から、特約店向けに材料の特性や、施工手順、留意点などを確認する研修を積極的に開催している。（写真）

2014年に水性ローバルを発売するほど、商

材の品揃えも増えたことに加え、特約店を通して商材の知識が施工者に浸透し、施工品質がより確かなものになることにも期待している。

補修で使われることが多く、少量タイプも望まれていたことから、従来の5キに加え、1キ缶での販売の準備を進めている。

品川区防災まちづくり部道路課の発注工事。同橋は品川区勝島1丁目〜同八潮4丁目を結び、京浜運河上に架かる橋長150.2m、全幅20.8mの鋼4径間連続非合成鋼桁。2000年の架設から16年が経過している。

工事内容はRc-I塗装系による塗替塗装9960平方mが主工事で、ほかに橋梁点検を行った結果、補修が必要な工種な



金属系研



(左から)インダイン、今井康史、ヤマダイン、今井康史

▼勝島橋補修工事は、品川区防災まちづくり部道路課の発注工事。同橋は品川区勝島1丁目〜同八潮4丁目を結び、京浜運河上に架かる橋長150.2m、全幅20.8mの鋼4径間連続非合成鋼桁。2000年の架設から16年が経過している。

工事内容はRc-I塗装系による塗替塗装9960平方mが主工事で、ほかに橋梁点検を行った結果、補修が必要な工種な

▼厚労省・労働基準局安全衛生部化学物質対策課の小林弦太・中央労働衛生専門官「今回、法令に基づいた保護員・換気装置を配備して安全衛生対策を適切に行った乾式による素地調整を見学できた。発注者や元請負人には、塗膜の有害物情報の提供や、こうした安全衛生対策の経費の積算と施工業者に渡すよう、ご配慮をお願いしたい」

橋梁の戦略的予防保全に向けた ライフサイクルコストの最小化と長寿命化対策

NETIS 8 CB-100047-V 「循環式エコクリーンブラスト工法」

- 産業廃棄物を大幅に低減（従来工法の1/50）
- 厚労省通達「鉛等有害物を含有する塗料の剥離やかき落とし作業における労働者の健康障害防止について」にも対応

勝島橋補修工事 [H23馬入橋塗装(その3)工事]

Kenso 建装工業株式会社 代表取締役社長 高橋 修身

本社：〒105-0003 東京都港区西新橋3丁目11番1号
電話：03-3433-2929 FAX03-3433-3369 <http://www.kenso.co.jp/>

支店：北海道、東北、関東、千葉、横浜、
営業所：青森、福島、茨城、柏崎、福岡